

香川大学教育学部附属坂出中学校で

支援活動① を実施しました

7月5日、本校に隣接する香川大学教育学部附属坂出中学校において、教育創造コースの2年生が、総合学習CANの「支援活動①」を行いました。



附属中学校では、学年の枠を超えたクラスター（チーム）ごとに探究テーマを決めて取り組んでいます。

信玄堤（堤防）模型に水を流して、性能調査をしています。独自の発想で調査を行い、結果から仮説を立てます。

「ゆめ」について、どうして？どうやって？などの
問を投げかけて答を導いていたことに感心！
調べる方法やデータの取り方には根拠が必要！



他に追加実験をするなら、なにができるかな？



どうすればもっと良くなるかな？
試食をした結果は…



使いやすいボールペンとは？
「永」という漢字を、2分間で何回書けるか？ 実験！
何回も実験をして、膨大なデータを集積することで、
結論の説得力が増します。

体を張って、
データづくりに貢献！



本日は、ありがとうございました。
また、秋の発表会を楽しみにしています。